

愛媛大学

「資料学」研究会

2017年度 公開講演会

日時 2017年 10月21日(土) 13:00~17:00

会場 愛媛大学法文学部本館8階 大会議室

開会の挨拶 宇野 英満 (愛媛大学理事・副学長：学術・環境担当)

講演 俞 蕙 (復旦大学文物・博物館学部) 一中国語

「中国伝統古陶器修復技術研究」

通訳 呂 静 (復旦大学文物・博物館学部)

中川 未来 (愛媛大学法文学部)

「地方文書からみる瀬戸内塩業者の直輸出 構想とアジア主義

—1870~90年代を中心に—

高津 秀之 (東京経済大学経済学部)

「版画が語る宗教改革」

遠藤 隆俊 (高知大学教育学部)

「明清族譜の資料的価値

—宋元家族宗族史研究の立場から—

閉会の挨拶 加藤 好文 (愛媛大学法文学部長)



1617年に出版されたピラ『神的な文書に関する、考察に値する夢』の挿絵

出典: Harms, Wolfgang/ Kemp, Cornelia (Hg.):
Deutsche illustrierte Flugblätter des 16. und 17.
Jahrhunderts, Bd. 2, Tübingen 1980, S. 222 - 223.



族譜 (『范氏家乘』)

主催 愛媛大学「資料学」研究会

共催 愛媛大学人文学会

*参加無料 (事前の予約は必要ありません)

*駐車スペースがありませんので、公共交通機関をご利用下さい

問い合わせ先 〒790-8577

松山市文京町3番 愛媛大学法文学部

高橋 弘臣 (TEL 089-927-9327)

